

ある支社社友会が、会員の声として

1,000～3,000円の



ベースアップを要望

ご存じ ですか？

2月17日、東労組本部は、「組合員・エルダー組合員のベースアップ10,000円」「定期昇給（昇給係数4）の完全実施」「21春闘における定期昇給カットの課題解決」などを含む、賃金引き上げ等に関する申し入れを提出しました。

ところが、ある支社の社友会は、支社経営幹部との懇談会の中で、令和5年度「新賃金」のベースアップについて、「一律1,000～3,000円」を会員の声として会社に届けていたことが分かりました。

加えて、その社友会情報を見た会員から「低い！」「声や要求なんて聞かれたことがない！」という声が出されています。

もし仮に、会員の声を聞かずに、低い社内世論を形成するため、虚偽の「声」を会社幹部に届けているとしたら大変な問題です。



イメージ図

組合員・未加入者の「本当の生活実態」を教えてください！

東労組本部では、組合員だけではなく、未加入者の「本当の生活実態」も団体交渉で会社に主張するために、生活実態アンケートを行っています。

所要時間：5分程度 設問数：4問

「JR東労組」で今すぐ検索！または、
右のQRコードからアクセス！→→→

